



学校だより

令和6年4月吉日

第 1 号

あきる野市立五日市中学校

校長 齋藤 弘圭

HPアドレス

<http://www.akiruno.ed.jp/jh-itsukaichi/>

令和6年度 第78回 入学式 式辞

本校第78回入学式を挙げるにあたり、あきる野市教育委員会 教育部長 鈴木将裕様をはじめ、多くの御来賓の皆様の御臨席を賜り、心より感謝申し上げます。

また、本日御臨席をいただきました保護者の皆様には、本校の教育活動に御理解と御協力をいただけますようお願い申し上げます。そして、新入生の成長を卒業まで見守っていただけますようお願い申し上げます。

そして、新入生の皆さん、入学おめでとうございます。

皆さんの入学を心から歓迎します。

さて、昨年まで続いていた感染症への対応や自然災害等による影響を受ける中で、「健康」について世界中の多くの人々が同時に考え、行動することで、改めて認識したことがあります。それは、人生の中で最も大切なことは、「命」であり、そのために、まずは、「健康が第一」であるということを私たちは真剣に学び続けています。

本日は一つだけお話をします。

私は、五日市中学校の校長として6年目を迎えました。私の前任の校長は、曾我有二先生でした。その曾我先生は、生徒のみなさんのことを常に「ダイヤモンドの原石」と例えていました。年度が替わった4月1日に、あらためてそのことについて考えてみました。

みなさんはダイヤモンドの原石を見たことがありますか？インターネットで調べてみたところ、見た目は普通の石です。しかし、その石は、磨くことで光り輝くそうです。また、その時の磨き方やカットの仕方が重要です。ダイヤは最も硬い石です。故に、ダイヤはダイヤで磨かれます。みなさんもダイヤの原石なのです。

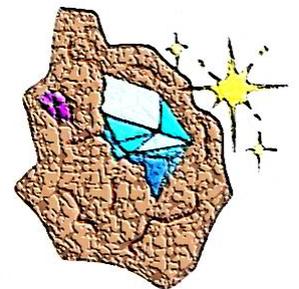
学習では、自分で調べる他に、友達や先生にわからないところを聞いたり、教えあったりする中で学力を高めます。行事や部活動では、一つの目標に向かって一緒に汗を流し鍛えあう中で技術と体力を向上させます。その過程では、同級生や上級生、先生、家族と関わる中で愛情や信頼、人としての温かさを学びます。様々なことを学び、身に付けながら個性や能力を伸ばします。

中学校生活の中で、他者の輝きを受け、他者に光を放ちながら、一人一人が燦然とした異なる輝きを放つのです。

ダイヤモンドはダイヤモンドで、人は人によって磨かれます。

そこで、私は昨日の始業式で、新2・3年生に対して、「あきる野で一番輝く学校にしよう！」と目標を掲げました。この輝くという言葉は、校歌の歌詞にもあり、歌う時には特に力強く歌ってほしい言葉です。そして、この目標の達成には、みなさん、一人一人の力が必要です。ともに頑張っていきましょう。

結びに新入生の皆さんの前途を祝し、卒業するときに「この学校で学ぶことができてよかった」と心から思えることを願い、式辞といたします。



令和6年4月9日

あきる野市立五日市中学校

校長 齋藤 弘圭